

青山学院大学大学院

|            |   |
|------------|---|
| 年度         | 2026                                      |
| 研究科        | 教育人間科学                                    |
| 専攻         | 教育学                                       |
| 課程         | 博士前期                                      |
| 入試種別       | 社会人入試(秋)                                  |
| 試験科目       | 外国語                                       |
| 科目詳細       | 基礎的な教育関連の英文                               |
| 解答区分(該当に○) | 解答 ・ 解答例 ・ 評価基準 ・ 具体的な出題意図 ・ 解答のポイント ・ 略解 |

著作権の関係から、出題意図・問題作成ならびに評価・解答のポイントを記す。

出題意図・問題作成：大学院博士前期課程教育学専攻の修学目的を達成するために必要な英語の語彙、文法知識、構文把握力および読解力とともに、教育学に関する基礎的な英語による表現・用語の理解度を確認する。問題作成にあたっては、教育学の特定の領域に偏らないように留意し、教育学の異なる領域から3つの問題を出題し、受験者が2つの問題を選択して各設問に解答する形式とした。

評価・解答のポイント：各問題において示された英文全体を踏まえたうえで、各設問に解答していること、ならびに日本語の訳文・日本語での説明が、各設問で求められる解答として教育学の基礎的な英語による表現・用語の理解度の観点から十分であることである。

青山学院大学大学院

|            |   |
|------------|---|
| 年度         | 2026                                      |
| 研究科        | 教育人間科学                                    |
| 専攻         | 教育学                                       |
| 課程         | 博士前期                                      |
| 入試種別       | 社会人入試（春）                                  |
| 試験科目       | 外国語                                       |
| 科目詳細       | 基礎的な教育関連の英文                               |
| 解答区分（該当に○） | 解答 ・ 解答例 ・ 評価基準 ・ 具体的な出題意図 ・ 解答のポイント ・ 略解 |

著作権の関係から、出題意図・問題作成ならびに評価・解答のポイントを記す。

出題意図・問題作成：大学院博士前期課程教育学専攻の修学目的を達成するために必要な英語の語彙、文法知識、構文把握力および読解力とともに、教育学に関する基礎的な英語による表現・用語の理解度を確認する。問題作成にあたっては、教育学の特定の領域に偏らないように留意し、教育学の異なる領域から3つの問題を出題し、受験者が2つの問題を選択して各設問に解答する形式とした。

評価・解答のポイント：各問題において示された英文全体を踏まえたうえで、各設問に解答していること、ならびに日本語の訳文・日本語での説明が、各設問で求められる解答として教育学の基礎的な英語による表現・用語の理解度の観点から十分であることである。